

# Compass




## Contents

- ◆ 大学紀要を串刺し検索してみよう  
～IRDB～
- ◆ 海外の大学紀要を探すなら  
～CORE～
- ◆ 電子リソースをもっと使いこなすために

## 効率性バツグン！ 大学紀要を串刺し検索してみよう ～IRDB～

これまで、大学の紀要は冊子体で刊行されることがほとんどでしたが、最近では全国の多くの大学で「**学術機関リポジトリ**」というシステムを運営し、その大学で発行された**紀要や研究者の論文**を電子化して公開しています。

各大学の学術機関リポジトリを横断検索するならコレ！

IRDB 学術機関リポジトリデータベース  
<https://irdb.nii.ac.jp/>

運用開始	2019年4月
コンテンツ数	約360万件
搭載内容	学術雑誌論文 学位論文 紀要論文 研究報告書 図書 等

(2022年2月現在)

IRDB なら、キーワードを入れるだけで、**各大学で構築している学術機関リポジトリを串刺しにして探し**てくれるので、様々な大学紀要の一気に横断検索することが可能です。

※リポジトリに搭載されているのは、比較的新しい文献です。  
古い文献の場合は OPAC で図書館の所蔵を探してみてください。

## 図書館で借りる？ コピーする？

「卒業研究のために沢山の文献を読まないといけない。」とあえなく、参考文献を辿って行ったら、〇〇大学の紀要だと分かったから、図書館の書庫で探してコピーとって……。」

ちょっとお待ちください！

## 紀要も電子化されています！

どうせなら、インターネットで一気に検索して、すぐに読むことができる電子版を使ってみませんか？

ほら、本文はもう、すぐそこにありますよ(^ε^)/

# 海外の大学紀要を探すなら CORE

## 海外にも目を向けたい時にはコレ！

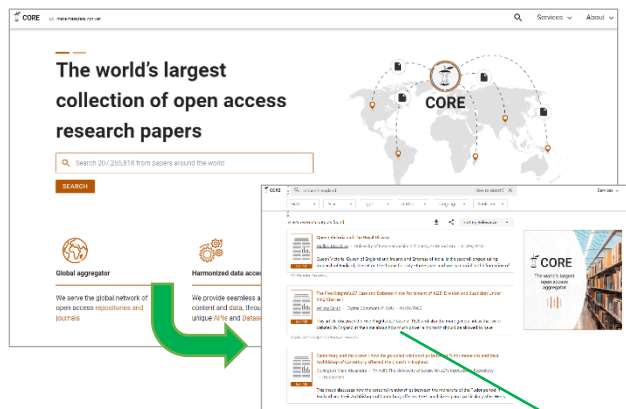
IRDB が日本の学術機関リポジトリを横断検索するのに、**世界の学術機関リポジトリを横断検索**できるのがイギリスの機関リポジトリアグリゲーター**CORE**です。しかも、リポジトリだけでなく、**オープンアクセスジャーナル**（誰でも無料で利用できる学術雑誌）や**プレプリント**（査読を受ける前の未出版原稿）サーバーの情報も収録されています。

**CORE** <https://core.ac.uk/>

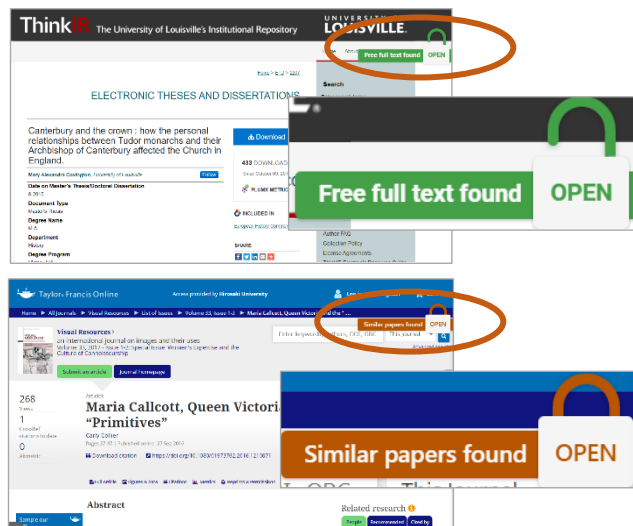
## ブラウザプラグインの設定もオススメ

CORE が無料で提供しているプラグインの**CORE Discovery** をブラウザに設定すると、検索している論文の掲載ページを表示した際に、**オープンアクセス版が存在している場合には緑色**に、オープンアクセス版がなくても**関連する文献がある場合にはオレンジ色**の表示で知らせてくれます。

**CORE Discovery**  
<https://core.ac.uk/services/discovery>



例えば「monarch england」と検索してみると、そのヒット件数は、なんと 54,929 件！（2022 年 2 月現在）



## ◆◆電子リソースをもっと使いこなすために◆◆

### 使い方ガイド「Compass」は随時更新中！

電子リソース活用のための使い方ガイド「Compass」は、「学外からの利用方法」や「アクセスできない！トラブル発生時のセルフチェック」など学修・研究に使えるような話題を取り上げながら随時更新中です。

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/journal/pathnavi/index.html>



## 参考情報

IRDB 学術機関リポジトリデータベース  
コンテンツ統計

<https://irdb.nii.ac.jp/statistics/all>  
IRDB に収録されているコンテンツが確認できます。全国の学術機関リポジトリのデータが搭載された巨大なデータベースであることがわかります。  
(2022-2-28 Accessed)

カレントアウェアネス (2019.12.5)

<https://current.ndl.go.jp/node/39675>  
CORE Discovery のブラウザ拡張機能について紹介されています。  
(2022-2-28 Accessed)

## 問合せ

弘前大学附属図書館  
資料管理グループ雑誌情報担当

Tel:

0172-39-3157

Mail:

[jm3157@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3157@hirosaki-u.ac.jp)

## 附属図書館 HP

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/>

電子ジャーナル・データベースに関する講習会・オンラインセミナーなどの案内も掲載中！

